

ガバナー 月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2023-2024 Rotary International District 2630



2
2024/FEB.
vol.8



第2630地区のHPはスマートフォンでもご覧いただけます。



第2630地区のFacebookはこちらから。
(登録が必要です)

Contents

2023-2024年度 第2630地区ガバナーメッセージ
第2630地区 奉仕プロジェクト部門 委員長メッセージ
活動事業報告
第2630地区 会員数報告
第2630地区 会員動静報告
ガバナー事務所だより

平和構築と紛争予防月間



平和な世界へ

平和構築と紛争予防月間

2023-2024年度
国際ロータリー第2630地区ガバナー

篠原 一行 (多治見リバーサイドRC)

2022年2月24日、ロシアがウクライナへ侵攻して2年近くになります。そして昨年10月からはイスラエルとハマスの衝突、巻き添えになる一般市民の人たち、女性や子どもたちが多くいます。民族の違いや宗教の違いなど、様々なことを原因とした戦争や紛争が絶えません。

ロータリーの大きな目標は、平和な世界を築くことです。世界では7,000万以上の人々が、武力紛争や迫害によって住居や祖国を追われています。武力紛争からの避難民の約90%が民間人で、その半数近くは子供たちです。ロータリーは奉仕プロジェクトやフェローシップ、その他の活動を通じて紛争を予防・解決して、危険地域を逃れてきた避難民を、援助する人たちに研修を提供しています。また、貧困・差別・民族間の摩擦、教育機会の不足・リソース分布の不平等などといった、紛争の構造的な原因を改善するプロジェクトを実施しています。

この問題を支援する活動の一つが、世界の有名な大学に設置された「ロータリー平和センタープログラム」です。2002年から始まりました。世界で7か国、日本・アメリカ・イギリス・オーストラリア・タイ・スウェーデン、そして2021年新たにアフリカのウガンダ国、マケレレ大学に設置されました。また数年のうちに北アフリカか中東地域にも、ロータリー平和センターが設置される予定です。世界8か国になります。世界から、毎年約100名のロータリー平和フェローが選ばれ、平和と安全保障に関する2年間の修士号プログラム、または3か月の専門修了証プログラムで学ぶため奨学金が提供されます。日本では国際基督教大学にあります。提携大学では、選び抜かれた関連分野の専門家たちが、平和構築の知識とスキルを磨くために、

熱心に研究に励んでいます。この平和センターで養われた知識とスキルは、世界各地で平和と紛争解決に向けた活動を実施するための力になります。そして長期的な平和構築のために、活躍できる人材を育てています。すでにここを卒業した多くのフェローが、国際連合等の国際機関や、各国政府機関、世界各国のNGOなど、その他平和と紛争予防や解決に携わる様々な分野で活躍しています。

私たち第2630地区は、この「ロータリー平和センター」の奨学金プログラムに寄与するため、2016-17年度に、財団のDDFの繰越金から50万ドルを拠出して冠名基金「第2630地区岐阜・三重世界平和フェローシップ」を設立し、2018-19年度にもこの冠名基金に5万ドルを追加拠出しました。この基金の収益から奨学金が出るようにしました。当地区からも世界の平和に貢献したいというフェローを見つけ、推薦していただきたいと思います。

世界平和を実現するために、ロータリーが深く関与した特筆すべき活動として、国連の設立と国連憲章の制定があげられます。1945年、サンフランシスコで行われた国連設立準備会には、合衆国国務省から要請を受けて、国際ロータリーから11名の顧問団が参画し、国連憲章の原案作成に当たりました。その会合に出席した世界各国の代表のうち、7名の委員長と20名の代表がロータリアンであり、代議員を合わせると実に49名のロータリアンが、この作業に参加したと言われていました。国際ロータリーを合衆国代表の顧問として、国連会議に招いたのは、ロータリアンが果たしてきた、これまでの効果的な役割を認めたからであり、またその役割を更に続けてもらいたいからです。

平和構築と紛争予防月間



平和構築と紛争予防月間によせて

国際ロータリー第2630地区
奉仕プロジェクト部門 委員長

勝川 生年 (美濃加茂RC)

今月は「平和構築と紛争予防」月間です。世界中の人々が平和を願っているにもかかわらず、残念ながら今現在も世界の様々な場所で紛争は起きています。私は昨年このテーマに付いて投稿を致しました。わずか1年の間に紛争は沈静化とは逆に、2023年10月7日パレスチナのガザ地区を支配するハマスによるイスラエルへの攻撃によって勃発、ガザ側の武装勢力とイスラエルの武力紛争、戦争が始まってしまいました。

紛争によって命を落とす人々、日々の暮らしを脅かされている人々、差別を受けている人々、教育を受けられない人々…穏やかな暮らしをうばわれている弱者が世界中にはたくさんいます。せめてロータリアンひとりひとりが、「平和構築」「紛争予防」に向けてできることはないか、私たちの行動で何かできないかを考える機会を持ちたいと思います。

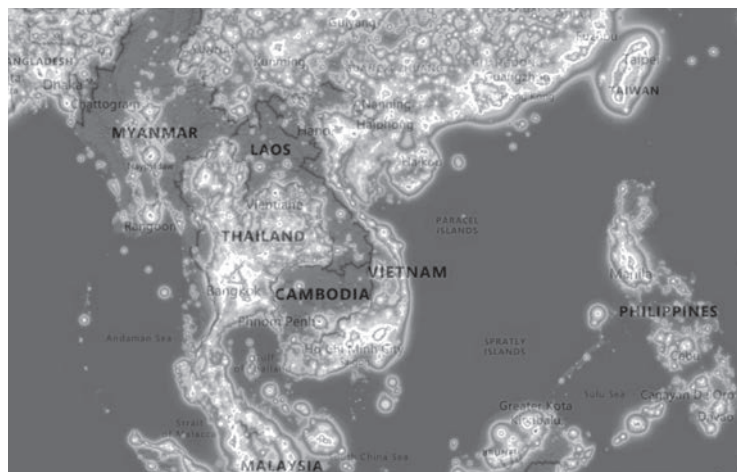
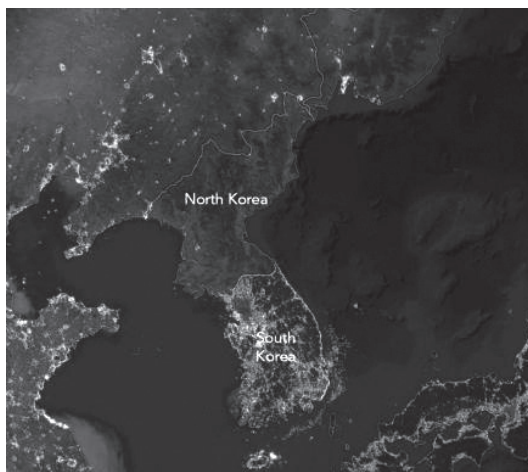
私たちロータリアンは、身近な(身の回りの)「平和構築と紛争予防」のためにどのような心がけが必要でしょうか？ロータリアンだからこそ取り組めるロータリー活動が、平和構築・紛争予防につながっていくと思います。争いの無い世界・人類の友情には、人道的活動・文化交流・教育プロ

グラムなどをロータリーが幅広く社会に提供し、5大奉仕部門を通じて、ロータリーの奉仕目標の達成をしていくことが重要だと考えます。

ロータリークラブで、国籍・人種・性別・年齢を乗り越え、言葉の壁を乗り越えて語り合い、お互いが助け合う社会で、日本の和の精神・共助の精神を発信することが、地球の平和につながっていくと思います。「社会に良いことを」展開していきましょう。

紛争や迫害で故郷を追われてしまった人は1990年約4千万人でしたが、その後30年の間にその数は約2倍の約8千万人との統計が出ています。紛争で苦しむのはいつも弱者です。そして起きることは「食糧問題」「病気や感染症の問題」「衛生問題」「教育の問題」。

国の指導者たちが資金を紛争に費やし道を誤れば、多くの問題はすべて弱者が背負うことに成ります。それを解り易く教えてくれる写真をご紹介します。宇宙から見た地球の夜景を参考にしてみます。左の写真「韓国」「北朝鮮」をご覧ください。38度線を境にはっきりと感じ取れます。右は東南アジアの一部です。まだまだ支援が必要な地域があると考えます。



www.lightpollutionmap.info 光害マップより引用

D・E・I 推進セミナー

D・E・I 推進小委員長 野原 佳子 (岐阜淡墨 RC)

去る 12 月 2 日 (土) 岐阜グランドホテルにて「2023 年 D・E・I 推進セミナー」を開催いたしました。地区内よりクラブの会長、幹事、会員増強委員長、女性会員 138 名が出席されました。前半は㈱ be イノベーション 社長執行役員喜多結衣氏をお迎えして「多様性とサステナビリティ」という演題で特別講演を頂きました。講演後の質疑応答では元男性であった喜多さんにその立場から今の社会に足りないもの、希望するもの、迎え入れる立場にいたらどう対応すれば良いのかなど、更に赤裸々にお話頂きました。



また、後半では地区内を代表して 8 クラブの方に「各クラブで増強につながる多様性について取り組んでいること、またこれから取り組もうと考えていること」という内容で発表して頂きました。各クラブともそれぞれに考え方があり「なぜ女性会員を入れないのか」「女性会員、若年層の会員が入会して良かったこと」「クラブ内で多様な会員が上手く関わり合える関係性」など多岐にわたるお話を聞かせて頂けることが出来ました。



更にクラブの活性化に繋がるよう「D・E・I」についてご理解頂ける為に努めてまいります。今後ともよろしくお願いたします。

伊勢・鳥羽・志摩グループ IM

ホストクラブ会長 中村 正人 (鳥羽 RC)

2023 年 12 月 3 日 (日) 国際ロータリー第 2630 地区伊勢・鳥羽・志摩グループのインターシティ・ミーティングが会員 115 名の出席で、鳥羽国際ホテルにて開催されました。

第 1 部の基調講演では、元名古屋グランパスの監督でもある、小倉隆史氏により「サッカーを通じて地域とともに」をテーマに地域スポーツの課題とこれからの地域連携のあり方についてお話していただきました。

また、第 2 部のパネルディスカッションでは、衆議院議員の鈴木英敬氏をコーディネーターに、パネリストには、伊勢市長、鳥羽市長、志摩市長をお招きし、「これからの伊勢・鳥羽・志摩の地域連携」について、これからのロータリーの役割をテーマに活発な議論がされました。

最後の懇親会にも、小倉氏、鈴木氏、伊勢・鳥羽・志摩市長もフルに参加して頂きすばらしいインターシティ・ミーティングになりました。篠原ガバナーはじめ地区役員の皆様、お忙しい中お越し頂き誠にありがとうございました。



亀井喜久雄ガバナーエレクト壮行会

地区代表幹事 山本 和彦 (多治見リバーサイド RC)

12 月 9 日土曜日、名鉄グランドホテルに於いて、2024 年 1 月 7 日～11 日まで米国フロリダ州オーランドで開催される国際協議会出席に向けて、地区役員関係者 70 余名による「亀井喜久雄ガバナーエレクト壮行会」が盛大に開催されました。

壮行会では、まず篠原ガバナーから亀井ガバナーエレクトへ、自身の経験からのアドバイスも含め励ましの挨拶があり、地区からの餞金の贈呈が行われました。そして亀井ガバナーエレクトから来期へ向けた決意・抱負などの挨拶がありました。また、同パートナーからもご挨拶を頂戴いたしました。

高橋直前ガバナーの乾杯で懇親会が始まり、楽しい雰囲気の中、次年度地区幹事・エレクト事務所の皆様のご紹介を経て、辻パストガバナーのユーモア溢れる中締めで会を終了いたしました。



第37回インターアクト飛騨・中濃・東濃グループ協議会

インターアクト委員会 委員 安藤 博人 (多治見リバーサイド RC)

令和5年12月10日(日)、多治見西高等学校インターアクトクラブがホストとなり、多治見リバーサイドクラブと共にヤマカまなびパーク学習館にてグループ協議会が開催されました。本年より開催名がグループ協議会となり、飛騨地区・中濃地区・東濃地区の7つのインターアクトクラブが集まり、日頃の活動を発表しました。各々のユニークな活動は、



互いの刺激になったのではないかと確信しております。生徒たちはボランティアを通じ他人を思いやることの尊さを学び、将来の活動に大きな影響を及ぼすことと思います。私はロータリアンとして、生徒の活動内容を聞きまた学ばされているところです。協議会では韓国派遣生の報告、交換学生のスピーチなどもしていただきました。また多治見市学習館館長、岩下英治様より「ボランティアの現状とこれからのを考える」とした内容のお話をいただき、大変参考になったのではないかと思います。とても充実した一日となりました。

ガバナー杯チャリティゴルフ岐阜西濃グループ予選会 安田 勇会員 ホールインワン達成！

岐阜西濃グループ ガバナー補佐 中村 一 (大垣中 RC)

2023年12月15日(金)、関ヶ原カントリークラブにて「ガバナー杯チャリティゴルフ岐阜西濃グループ予選会」を、参加クラブ6クラブにて開催致しました。当日は霧雨の悪天候の中でもプレーとなりましたが、その中で大垣中ロータリークラブの安田勇会員が、16番ホールにて会心の一打を放ち見事「ホールインワン」を達成されました。おめでとうございます！



尚、団体戦の結果は、1位：大垣ロータリークラブ、2位：岐阜サンリバーロータリークラブとなり、本戦への出場権を獲得されました。本選での更なるご活躍を期待致します。



国際ロータリー第2630地区 会員数報告

2023年12月分

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
桑名	桑名	3	34	0	35	0	3	2
	桑名西	3	28	1	29	1	1	0
	桑名中央	3	28	3	26	3	0	2
	桑名北	3	29	5	28	5	0	1
	グループ計(4)		119	9	118	9	4	5
四日市	四日市	3	82	2	93	2	13	2
	四日市北	3	20	4	20	4	0	0
	四日市西	3	74	4	75	4	2	1
	四日市南	3	30	4	31	4	1	0
	四日市東	3	31	0	34	0	3	0
	グループ計(5)		237	14	253	14	19	3
鈴鹿・亀山	鈴鹿	3	69	10	74	10	7	2
	鈴鹿西	3	28	7	28	6	1	1
	鈴鹿ベイ	2	12	0	11	0	0	1
	亀山	2	10	0	10	0	0	0
	鈴鹿シティ	3	58	2	71	4	13	0
グループ計(5)		177	19	194	20	21	4	
中勢・伊賀	津	3	63	1	64	1	5	4
	上野	3	34	2	38	5	4	0
	名張	3	36	1	41	3	5	0
	津南	3	43	2	44	2	2	1
	津北	3	49	4	53	4	4	0
	上野東	3	37	2	37	2	0	0
	久居	3	28	3	28	3	0	0
	名張中央	3	19	2	20	2	1	0
	グループ計(8)		309	17	325	22	21	5
松阪・東紀州	松阪	3	73	0	75	0	2	0
	松阪東	3	70	14	73	14	3	0
	熊野	3	35	5	39	5	4	0
	尾鷲	3	11	2	11	2	1	1
	松阪山桜	3	38	3	37	3	0	1
	グループ計(5)		227	24	235	24	10	2
伊勢・鳥羽・志摩	伊勢	3	50	0	49	0	1	2
	鳥羽	3	30	3	31	3	1	0
	伊勢南	3	41	5	38	4	0	3
	志摩	3	42	12	41	11	0	1
	伊勢中央	4	44	0	45	0	3	2
	伊勢度会	3	16	4	16	4	0	0
	グループ計(6)		223	24	220	22	5	8
三重県合計(33)		1,292	107	1,345	111	80	27	

■2022年12月(前年度) 会員数報告

	期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
三重県合計(33)	1,283	101	1,317	107	63	29
岐阜県合計(40)	1,711	75	1,742	81	72	41
地区合計(73)	2,994	176	3,059	188	135	70

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐阜A	岐阜	4	75	2	84	2	9	0
	岐阜西	3	41	0	41	0	0	0
	岐阜長良川	4	40	0	42	0	3	1
	岐阜北	3	36	4	34	4	1	3
	岐阜中	2	26	1	24	1	0	2
	グループ計(5)		218	7	225	7	13	6
岐阜B	岐阜南	3	83	9	85	10	4	2
	岐阜東	2	40	2	42	2	4	2
	岐阜東南	4	35	0	35	0	1	1
	岐阜加納	4	87	0	86	2	3	4
	岐阜エトス	3	17	2	17	2	1	1
	岐阜城	3	18	0	20	0	2	0
グループ計(6)		280	13	285	16	15	10	
岐阜西濃	大垣	4	85	2	91	3	6	0
	大垣西	3	79	0	78	0	0	1
	本巣	2	27	1	26	1	0	1
	羽島	3	35	2	34	2	1	2
	不破	3	26	0	25	0	0	1
	大垣中	3	61	3	60	3	1	2
	大垣センチュリー	4	49	4	52	4	4	1
	岐阜淡墨	3	16	1	17	1	1	0
	岐阜サンリバー	3	17	4	17	4	0	0
	グループ計(9)		395	17	400	18	13	8
岐阜東濃	多治見	3	53	4	56	4	3	0
	中津川	3	69	3	70	4	4	3
	瑞浪	4	61	1	60	1	2	3
	恵那	3	46	3	50	4	4	0
	土岐	2	36	2	37	2	2	1
	多治見西	3	30	3	34	3	4	0
	中津川センター	3	57	2	60	2	4	1
	多治見リバーサイド	4	51	1	57	2	6	0
グループ計(8)		403	19	424	22	29	8	
東海北陸道	美濃	3	18	0	18	0	0	0
	各務原	3	29	1	32	3	3	0
	関	4	45	2	45	2	1	1
	郡上八幡	3	36	2	36	2	1	1
	関中央	4	27	0	28	0	1	0
	郡上長良川	3	32	5	33	5	1	0
	グループ計(6)		187	10	192	12	7	2
	濃飛	高 山	3	34	0	36	0	2
下 呂	2	26	1	32	3	6	0	
高 山 西	4	36	2	36	2	1	1	
美濃加茂	3	41	4	41	5	2	2	
可 児	2	40	1	40	1	0	0	
高 山 中 央	3	54	3	55	3	2	1	
グループ計(6)		231	11	240	14	13	4	
岐阜県合計(40)		1,714	77	1,766	89	90	38	
地区合計(73)		3,006	184	3,111	200	170	65	

2023年12月分

受賞		入会会員					
津南 RC	桑名西 RC	四日市 RC	名張 RC	名張 RC	尾鷲 RC	鳥羽 RC	岐阜南 RC
							
松田 英明 旭日双光章 (2023年秋)	不破 義人 2023.12.6 入会 神社神道	石塚 剛 2023.12.21 入会 総合建設業	脇坂 晃治 2023.12.4 入会 火薬商	玉田 英樹 2023.12.4 入会 放送事業	野津 哲也 2023.12.1 入会 証券業	長谷川 智 2023.12.15 入会 塗装工事	栗本 孝平 2023.12.7 入会 放送事業

入会会員					
岐阜加納 RC	岐阜加納 RC	岐阜加納 RC	多治見 RC	多治見西 RC	多治見リバーサイド RC
					
木村 優一 2023.12.1 入会 ゴルフスクール	竹田 幸子 2023.12.1 入会 生命保険	丹羽 久美子 2023.12.1 入会 障害者施設	倉知 隆行 2023.12.6 入会 陶磁器製造販売	亀井 芳樹 2023.12.7 入会 飲食業	土岐 頼政 2023.12.5 入会 タイル張加工

逝去会員	謹んでご冥福をお祈り申し上げます
岐阜南 RC	
	

堀場 巖
2001.10.11 入会
2023.12.20 逝去
2013-14 年度会長
米山功労者
ポール・ハリス・
フェロー

「若手会員にガバナーの力を」

ガバナー事務所だより



今年度はガバナー輩出クラブとして、上半期はガバナー公式訪問や IM 等、公式行事に向向する機会がたくさんありました。篠原ガバナー肝煎りの「ポリオラッピング・ガバナーカー」をフルに活用し、北から南、東に西へと奔走しました。その折、若手会員に運転手兼カバン持ちとして同行してもらいました。他クラブを知ること、一人でも多くのロータリアンに出会うことが、どれだけ価値のあることかを彼らは理解できたと思います。地区内73クラブ、それぞれのカラーがあり、ひいては日本全国、世界各国に同じ志を持つロータリアンが存在することの第一歩を体験できたでしょう。ガバナー輩出クラブの一会員としての責任と自覚を勉強したことで、今後自クラブにおいても立派なロータリアンに育てて行くことを確信しました。この貴重な経験は、篠原ガバナーの「慈愛」の力の賜物です。本当にいい経験をさせていただきありがとうございました。

(ガバナー事務所 事務局長 河人 宗寿)

シンガポールで希望をわかちあおう

2024年ロータリー国際大会

シンガポール | 2024年5月25日~29日



世界と希望をわかちあおう

ロータリー国際大会は、友情と学びが融合し、インスピレーションが生まれる舞台。ロータリーで最大のイベント、国際大会が開催されるシンガポールで、世界中から集う「行動人」と交流しましょう。

本会議：5月26日（日）~29日（水）
 分科会：5月27日（月）~29日（水）
 会場：ナショナルスタジアム



国際ロータリー第2630地区 ガバナーナイト in シンガポール

開催日時：5月26日（日） 18時~
 開催場所：パークロイヤルコレクション・
 マリーナベイホテル
 (旧マリーナマンダリンホテル)
 登録費：15,000円（お一人様）
 参加人数：70名様（予定）

シンガポールでお会いしましょう

地区テーマ
「奉仕の心を未来へつなげよう」
 2023-24年度
 国際ロータリー第2630地区 ガバナー
 篠原 一行



RI 会長テーマ
「世界に希望を生み出そう」
 2023-24 年度国際ロータリー会長
 ゴードン R. マッキナリー



地区テーマ
「奉仕の心を未来へつなげよう」
 2023-24年度
 国際ロータリー第2630地区 ガバナー
 篠原 一行

ガバナー月信 表紙説明

つづはら
「甘原ええのお」



多治見市甘原（つづはら）町は、市の西側、愛知県春日井市との県境に位置します。平成10年に50軒の集落の内、38名の農家全員が株主になり、農地を集約して一括営農をする有限会社を設立しました。都市化が進んでいる周辺地域では味わう事ができない、農村らしさが残る里山の景観と環境を次の世代に引き継ぐことができるように頑張っています。生産者の顔が見える、地産地消型農業を目指して低農薬、減化学肥料による安全で安心な農産物にこだわっております。ビニールハウスを利用して、いちご狩りは12月上旬~5月まで営業。ブルーベリー狩りは、7月中旬から9月初旬まで楽しめます。最盛期には、市内の飲食店のデザートや洋菓子店に使われるほか、農園に隣接するカフェでは、いちごのシーズン、甘原ええのおの「紅ほっぺ」をふんだんに使ったパフェが食べられます。

岐阜県多治見市甘原町251-1。
 （モデルは米山奨学生グエン・ティ・トゥエンさん）

2023-2024 年度 地区事務所・ガバナー事務所・地区大会事務所 案内

地区事務所	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3-5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail: branch@rid2630.org	執務時間 9:30-17:30 (土・日・祝日 休務)
ガバナー事務所 地区大会事務所	〒507-0036 岐阜県多治見市田代町3-21-1 TEL 0572-56-2630 FAX 0572-56-2631 E-mail: 2324@rid2630.org (ガバナー事務所) E-mail: 2324taikai@rid2630.org (地区大会事務所)	執務時間 10:00-16:00 (土・日・祝日 休務)